

令和4年度 第1回 教育課程編成委員会 議事録

日時：令和4年7月6日（水）16:02～17:06

参加者：委員会委員 5名（1名欠席）、学校関係者 校長、学科長（6名）

1. 校長挨拶

2. 各学科概況、就職、資格取得状況、令和4年度目標と課題について 資料に基づき説明

- 1) 薬業学科：登録販売者取得を目指し、ドラッグストアや調剤薬局に就職100%
就職先に求められるコミュニケーション力・人間力の形成が課題
- 2) 医療事務学科：就活サポートの時間を減らし就職講座Ⅱの時間数を増やし、社会人の基本や就職に関する総論等の内容の幅を広げている。引き続き、高い検定の合格率と全員就職を目指していく。
- 3) 診療放射線学科：令和4年度1年生より新カリキュラム適用になっている。国家試験合格率は96.4%と向上したが100%を目指した対策を引き続き行っていく。求人数はコロナの影響から令和3年度若干回復傾向である。
- 4) 看護学科：令和4年度1年生より新カリキュラム適用になっている。診療放射線学科との協同授業などを取り入れたカリキュラムとした。令和3年度は、就職・国試合格率共に100%達成できた。
- 5) 保育学科：カリキュラム改定はなく、令和4年度より募集停止をしている。
卒業時の必要単位数68単位に対し、本校は84単位設けて充実している。
現2年生全員の卒業と就職、保育士の資格取得を目指して取り組んでいえる。

3. 懇談

- 1) 教育課程について
 - (1) 診療放射線学科・看護学科等はカリキュラム改正で単位数が増加することの影響について
・タイトになる影響も少なからずあるが、多様性がある中で3年制ということを本校の強みとし教育内容・方法の工夫をしていく。
- 2) 各業界における情報交換
 - (1) 多職種との連携する力、コミュニケーション力の必要性が高まっている。
 - (2) 少子化、大学の定員増による募集や就職への影響を考えた戦略の必要性について

4. その他

第2回教育課程編成委員会を令和5年2月22日（水）に予定する。

以上